

15章 左官工事 (6節 仕上塗材仕上げ)

15.6.6
工

法

(6) 内装薄塗材Si及び内装薄塗材Eは、次による。

分類	S K K 該当製品
内装薄塗材Si	該当なし
内装薄塗材E	シボカケン#300、SK調湿ウォール

- (ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。
- (イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
- (a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。
- (b) ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のローラーを用いて塗り付ける。
- (c) こて塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のこてを用いて塗り付ける。

内装薄塗材E (砂壁状じゅらく／吹付け)

シボカケン#300 (じゅらく調)

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/m ²)	塗り回数
薄付け 仕上塗材	内装薄塗材E	砂壁状	吹付け	下塗材(注)1	着色バインダー★	0.20～0.25	1～2
				主材	シボカケン#300★	0.6～0.8	1～2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシラー-EPO★」「マイルドシラー-EPO★」「エスケーハイブリッドシラー-EPO★」を使用後、「着色バインダー★」をご使用ください。
2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
3. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材（希釈する前）の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

15章 左官工事 (6節 仕上塗材仕上げ)

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	S K K 該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンDKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンDKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンDKC-3000)(注)1	—
モルタル、 せっこうブラスター	仕上塗材の下塗材で代用	着色バインダー★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。
せっこうボード及び その他のボード面	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	せっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド)	—	適切なものを選択してください。(下地がせっこうボードの場合に適用)
	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラー-Eコ★	穴うめ、パテかい、研磨紙ざり後、隠べいを高めるため、必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。
けい酸カルシウム板	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラー-Eコ★	—
	下地調整塗材E	S FアUNDER★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。
A L Cパネル	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラー-Eコ★	—
	下地調整塗材E	S FアUNDER★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。
押出成形セメント板	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。
	下地調整塗材E	S FアUNDER★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」を使用してください。

- (注) 1. () の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。

S K 調湿ウォール (セラミック系高調湿) 適用：フラット仕上げ

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/m ²)	塗り回数
薄付け 仕上塗材	内装薄塗材E	砂壁状	吹付け	下塗材(注)1,2	着色バインダー★	0.20~0.25	1~2
				主材	S K 調湿ウォール★	1.6~2.0	2

内装薄塗材E (凹凸状/こて塗り)

S K 調湿ウォール (セラミック系高調湿) 適用：シルク仕上げ、ウェーブ仕上げ

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	S K K 該当製品	所要量 (kg/m ²)	塗り回数
薄付け 仕上塗材	内装薄塗材E	凹凸状	こて塗り	下塗材(注)1,2	着色バインダー★	0.20~0.25	1~2
				主材	S K 調湿ウォール★	1.5~2.0	2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラー-EPO★」「マイルドシーラー-EPO★」「エスケーハイブリッドシーラー-EPO★」を使用後、「着色バインダー★」をご使用ください。
 2. 下塗材には「S K サンドカラーベース★」も使用できます。
 3. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
 4. 所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材(希釈する前)の使用質量であり、被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

15章 左官工事 (6節 仕上塗材仕上げ)

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	S K K 該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンドKC-1000★	——
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	——
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注1)	——
モルタル、 せっこうプラスター	仕上塗材の下塗材で代用	着色バインダー★ (SKサンドカラーベース★)	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」または「SKサンドカラーベース★」を使用してください。
	合成樹脂エマルジョンパテ(一般形)	——	適切なものを選択してください。
せっこうボード及び その他のボード面	せっこうボード用目地処理材(ジョイントコンパウンド)	——	適切なものを選択してください。(下地がせっこうボードの場合に適用)
	合成樹脂エマルジョンシーラー(クリヤータイプ)	(SK水性ヤニ止めシーラー★)	「SK水性ヤニ止めシーラー★」塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」または「SKサンドカラーベース★」を使用してください。
けい酸カルシウム板	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラー-Eコ★	穴うめ、パテかい、研磨紙ずり後、隠べいを高めるため、必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」または「SKサンドカラーベース★」を使用してください。
	合成樹脂エマルジョンパテ(一般形)	——	適切なものを選択してください。
	合成樹脂エマルジョンシーラー(下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラー-Eコ★	——
ALCパネル	下地調整塗材E	S F アンダー★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」または「SKサンドカラーベース★」を使用してください。
	反応硬化形成樹脂シーラー及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	隠べいを高めるため、塗付後に必ず仕上塗材の下塗材「着色バインダー★」または「SKサンドカラーベース★」を使用してください。

(注) 1. () の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

3. 備考欄が「一」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。